

Yahoo! JAPAN、オンライン決済代行サービス「Yahoo!ウォレット」を 外部企業向けに提供開始 ～ 1600万人が外部サイトでもYahoo! JAPANの決済サービス を利用可能に ～

2007年8月20日

ヤフー株式会社

Yahoo! JAPAN、オンライン決済代行サービス「Yahoo!ウォレット」を 外部企業向けに提供開始

～ 1600万人が外部サイトでもYahoo! JAPANの決済サービスを利用可能に ～

「Yahoo!ウォレット」のアドレス <http://wallet.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日より、オンライン決済代行サービス「Yahoo!ウォレット」の外部サイトへの提供を開始しました。

これにより、Yahoo!ウォレットをお持ちのお客様なら、Yahoo! JAPAN以外のサイトでの支払いにおいても住所やカード番号などの個人情報をその都度入力する手間がなく、簡単・便利にインターネットショッピングなどをお楽しみいただけます。さらに、Yahoo! JAPAN IDを共通のアカウントとして使用できるため、複数の店舗での利用もYahoo!ウォレットにより一括で管理でき、購入履歴を一覧で把握することが可能です。また、クレジットカード番号などの支払情報はYahoo! JAPANで管理するため、店舗側に情報が漏れる危険性がなく安心です。

本サービスは、まずは「Yahoo!ショッピング」に出店している企業向けに展開し、その後、一般企業向けにも広くサービスを拡大していく予定です。登録者数約1600万人（2007年8月現在）を誇るYahoo!ウォレット利用者が、外部サイトにおいても安心・簡単・便利に買い物をすることが可能になります。

また、Yahoo!ウォレットを決済サービスとして導入した企業の商品には、Yahoo! JAPANの商品検索の表示結果に「Yahoo!ウォレット対応マーク」を表示させるほか、Yahoo!ウォレット

対応の商品だけを検索できる機能などを順次提供する予定です。

Yahoo! JAPANでは、インターネットの“LIFE ENGINE”となることを目指して弊社が掲げる「オープン化」「ソーシャルメディア化」「Everywhere化」という3つの方針に基づき、今後も外部企業との連携をますます強化してまいります。

【Yahoo!ウォレットとは】

Yahoo!ウォレットは、Yahoo! JAPAN内の有料サービスやコンテンツ代金のお支払い情報を安全に保管し、決済のたびにさまざまな情報を入力する手間を省くサービスです。なお、Yahoo!ウォレットへご登録いただくにはYahoo! JAPAN IDが必要です。

決済情報はあらかじめ本人名義のクレジットカード情報もしくは銀行口座（Yahoo! JAPAN指定銀行に限ります）、請求先、送り先情報などを登録しておきます。登録ができるクレジットカードはVISA、Mastercard、JCB、ダイナース、American Expressの5種類です。Yahoo! JAPAN指定銀行の銀行口座をお支払い方法に登録される場合は、事前に口座の開設と各銀行のホームページで自動引き落とし契約のお申し込みをすませてください。

参考：Yahoo!ウォレットの使い方

<http://wallet.yahoo.co.jp/html/guide/about/index.html>

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4992万人のユニークカスタマー数（※1）と、1日14億5000万ページビュー（※2）のアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。

（※1）2007年6月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率88.4%、職場からの視聴率90.2%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約5637万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。

（※2）ページビューは、従来ウェブサーバーからの配信回数を計測した値を採用していましたが、2007年3月からブラウザでの表示回数をCSCにより計測した値を採用しています。